



…『キラキラ』の由来…  
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:83 平成21年3月15日

## …つばやきサロン…

～ 活動にかかわる意味と真実 ～

「なぜ人は生まれてきたのか」そんな哲学的な問いかけがあります。

この世の中に生を受けたからには、何かしらの使命や意味を持たされていると感じています。それが何かについては、生きていく中で見つけていくものだとも思います。こたえがあるようで、なかなか見つけにくいものかもしれません。私たちの活動は、いつもミッション（使命・目的）が問われています。その多くの場合、「なんとかしたい」という共感から活動しているとも言えます。時には悲しみ、時には憤ったりしながら、それらを原動力として、課題に対峙していきます。

しかし、それだけでしょうか。

水上勉の「ブンナよ、木からおりてこい」のなかで、息をひきとる前、ねずみはブンナに言います。

**「動物はみな弱いものをくって生きる以上、だれかの生まれかわりだ」**

【出典：『ブンナよ、木からおりてこい』 水上勉著 新潮社 P184より】



「いのちをいただく」その意味。単に、強いものが弱いものを食べ、いのちをつないでいくという食物連鎖だけでなく、そこには「その生をひきうけていく」という意味をも含むと考えます。そのいのちによって生かされるだけでなく、思いや願い、意志を紡いでいく。そんな「重み」にも似たものを背負って、活動しているのではないのでしょうか。

そして、真実はひとつではありません。その事象にかかわる、すべての人の数だけの真実があると言っても過言ではありません。思いや立場やこだわり、生い立ちが異なれば、おのずと見え方、感じ方、正義も異なります。「相手の立場にたって考える」とは、よく使われる言葉ですが、「重み」にも似たものを背負って、そう易々とはいきません。

しかし、立ち止まって、感情的でなく冷静になり、客観的に対峙することはできるのではないのでしょうか。「星の王子さま」はキツネとの別れ際、「秘密」を聞きます。

**「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ」**

【出典：『愛蔵版 星の王子さま』 岩波書店 サン＝テグジュペリ作 内藤瀧訳 P99より】

そうです。水の如く清らかで柔軟な心で見れば、おのずと道はひらけるのです。

かくありたいと思う、今日この頃です。



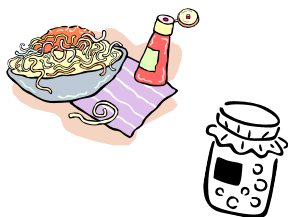
北九州 NPO 研究交流会

北九州市障害福祉ボランティア協会

黒岩 淳さん

# 第88回・サポートセンターの日/2009・2・25

## NPO活動発表会 ～地域の力でまちおこし～



梅の里工房  
会長 明石久実子さん(左)



ビッグママ・キッチン  
代表 金子じつ子さん(右)

合馬三岳地区は、28軒中27軒が兼業農家です。後継者不足等の課題を抱えており、農家の若い主婦たちが他のパート勤務に出ることなく、農業を覚えて農閑期に少しでも収入を得ることができればという思いがありました。

始めたきっかけは、福岡県が実施する農家の主婦を対象とした農産物の加工品開発を支援する事業で、地元の梅を活かした加工品の開発に挑戦しました。梅干や漬物など従来のものは、既にお姑さんたちが作っていたので、新しい独自のものを開発しようと、試行錯誤の末、梅酢を使った手づくりドレッシングの開発にたどり着きました。

その後、市や県の支援を受け、平成8年4月に、同世代の主婦10人が1人1万円ずつ出資金を出し合い、こだわりの工房「梅の里工房」を設立しました。

工房を運営していくに当たり、マーケティングや販売方法の勉強会や視察へ行き、販売ノウハウも学びました。また、地元の自治会が協力を申し出てくださり、食品の保管に必要な設備も準備でき、自立する体制を整えることができました。本当にたくさんの方の好意や協力が、この事業の大きな原動力になったと思います。

現在取り扱っている商品は、梅ドレッシングをはじめ、梅酢味噌、梅ジャム、手づくりの刺身蒟蒻、どくだみ石けんなどです。素材や調味料へのこだわり、地産地消、健康や安全を第一に考え、大量生産・大量販売とは無縁の形で、手づくりで生産可能な数量だけ販売する方針です。昨年は北九州市商工会議所から「北九州市食のブランド」22品目の一つに認定され、自信もつきました。

スタッフは全員、農家を支えている主婦ですので、「みんなが無理なく自分のペースで参加することができる」をモットーとしています。全スタッフ10人のうち、5人は役員として雑事も含めて働いているため、特別手当を出し、不公平感のないような働き方に配慮しています。また、地元で行われるまちづくりなどのイベントには出来る限り参加するようにしています。

今後も、合馬三岳地区の活気を取り戻し、里山の魅力を若い人達に伝え、若い人達が住みやすく、働きやすい地域になるように、合馬三岳地区の田畑や山を守っていききたいと考えています。

副都心黒崎の藤田地区は黒崎で最も中心的な商業地域でしたが、昭和50年ごろから衰退し始め、黒崎の外れにポツンと存在する「昔賑やかだった商店街」になってしまいました。

何とかこの街を活性化するため、「藤田銀天街を地域の台所、地域住民のくつろぐ場所に生まれ変わらせよう」という目的で、銀天街のおかみさん7人による共同運営形態の店舗「企業組合ビッグママ・キッチン」を平成14年に新規開業しました。

店は18年間空き店舗だった所を安価で借り受け、椅子やテーブル、冷蔵庫は全て頂き物で賄いましたが改装費に400万円が必要でした。100万円は空き店舗対策の補助金、残りの300万円は黒崎地区を中心に一口3万円で100口の寄付を集めました。お店は木材の風合いで温かみのある明るく、くつろげる雰囲気というコンセプトで、道沿いにテーブルと椅子を置きオープンカフェのしつらいを持つ店舗にしました。

開店1年目は、自分の商売も忘れて働き、1ヶ月で100万円を売り上げることができました。気がつけば、設立から3年目に当初寄付して下さった方々へ現物支給なども含めて同額のお返しをすることができました。

現在は、2人勤務の交代制、総勢8名で運営しています。お店のメニューは、日替わり定食が中心ですが、最近はお弁当や盛皿の注文も多くなっています。「お茶を飲ませて」と近所の人がやって来たり、会合を開くために利用したりなど、地元の人たちの憩いの場になっています。

スタッフは皆、自分のお店の商売もあるおかみさん達なのですが、仲間として長年の和の蓄積があるからこそ、ここまで両立して続けられたのだと自負しています。

昨年は、アーケードが無くなるなど周辺の風景が寂しくなったのですが、新たに大きな長崎街道の絵地図を掲げるなどして、賑わいづくりの工夫を欠かさないようにしています。故郷を愛し、郷土を愛するその思いで、住民主導の新たな「まちづくり」のモデルとして、また藤田地区の「街の駅」を目指して今後も走っていきたいと思います。

## ◆平成21年度JICA「青年海外協力隊」春募集

技術や経験を活かして開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を展開していく海外でのボランティアです。

- 募集人数：1,400名
- 募集分野：農林水産、土木建築、保健衛生、教育文化等 8部門 約120職種
- 募集期間：4月1日(水)～5月18日(月)
- 派遣国：アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東 計約80ヶ国
- 応募資格：満20歳から満39歳までの日本国籍を持つ方
- 派遣期間：1年間または2年間
- 待遇等：JICAの規程に基づき、往復旅費、現地生活費等支給
- 体験談&説明会日程：
  - ・4月6日(月) 18:30～ AIM 8階 KTI小ホール
  - ・4月18日(土) 14:00～ JICA九州 2階 セミナールーム
  - ・4月26日(日) 14:00～ 小倉南生涯学習センター3階 視聴覚室
- 問合せ先：
  - JICA九州(北九州市八幡東区)
  - TEL 093-671-8349
  - <http://www.jica.go.jp>



## ◆自己尊重トレーニング ～自分を大切にするために～

自分をありのままに理解して自分を好きになることで、自信をとりもどし自分を大切に思えるようになるためのトレーニングです。

- 日時：4月25日、5月9日、5月23日  
6月6日、6月20日、7月18日  
8月22日 全7回 すべて土曜日  
13:30～15:30
- 会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ” 企画ルーム2(2回目以降は婦人会館)
- 対象者：できるだけ毎回出席できる女性
- 定員：18名程度
- 申込方法：事前に電話
- 費用：各回1,000円(資料代・会場費・冷房費など) ※全納の方は割引あり
- 申込締切：4月1日より先着順
- 主催・問合せ先：特定非営利活動法人 女性ヘルプネットワーク  
TEL & FAX 093-541-5805  
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~whnetwork/new.html>

## ◆うさぎの耳相談室 学習会&相談会

各自の抱えている事柄や問題を、みんなで考えたりシェアリングすることで荷物を軽くしましょう。

- 日時：4月25日、5月30日、6月27日  
7月25日、9月26日、11月28日  
1月23日 全7回 すべて土曜日  
13:00～15:00
- ※個人相談については、学習会の前後に事前にお申込み下さい。
- 会場：黄金まちNPOステーション会議室
- 参加費：1,000円/年間
- 問合せ・申込み先：うさぎの耳相談室  
TEL 090-5264-5585(中野)

## 助成金

### ★海と川のボランティア助成

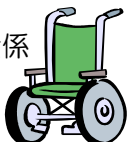
とても大切な地域の資源を活かしてみませんか。  
あなたと地域の夢をカタチに。  
日本財団が支援します。

- ☆対象団体：NPO、ボランティア団体
- ☆助成限度額：100万円
- ☆対象事業：①親子で体験できる魅力的な海洋活動  
②海や川をたのしくきれいにする活動  
③海岸漂着物を調べて海から学ぶ活動  
④地域に根ざした海や川の文化、歴史、技術を保全する活動  
⑤海辺の防犯活動 等
- ☆申込締切：4月15日(水) 当日消印有効
- ☆問合せ先：日本財団 海洋グループ  
〒107-8404  
東京都港区赤坂1丁目2番2号 日本財団ビル  
TEL 03-6229-5152  
FAX 03-6229-5150  
Eメール:cc@ps.nippon-foundation.or.jp  
<http://www.nippon-foundation.or.jp/ships/090116.html>

### ★2009年度西部朝日福祉助成金

地域福祉の向上に取り組む民間団体やグループ、小規模施設に必要な機材、設備や、福祉・文化活動を促進するための企画などにも助成します。

- ☆対象団体：九州・沖縄、山口に所在する民間の小規模福祉作業所や非営利団体、ボランティアグループなど。
- ☆助成金額：1団体50万円以内
- ☆申込締切：4月10日(金) 当日消印有効
- ☆問合せ・要項・申込書の取り寄せ先：朝日新聞厚生文化事業団西部事務所助成金係  
〒803-8586(住所不要)  
TEL 093-563-1284  
<http://www.asahi-welfare.or.jp/>



# NPO法人の申請・認証状況

## 全国のNPO法人の申請・認証状況 平成10年12月1日～平成21年1月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	35,001	33,601	417
<b>【福岡県】</b>	<b>1,257</b>	<b>1,223</b>	<b>1</b>
内閣府	3,164	2,951	119
全国計	38,165	36,552	536

## 北九州市のNPO法人の申請・認証状況 平成10年12月1日～平成21年2月28日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	262	234	—

### 2009年2月に認証された特定非営利活動法人

- NPO法人喫茶「やすらぎ」 (2月6日)
- 特定非営利活動法人YOU・ゆう (2月10日)
- 特定非営利活動法人 久賀島歴史文化資料館 (しま資料館) (2月24日)

## ロッカー・レターケースを ご活用ください



サポートセンターでは、NPO団体を対象にロッカー及びレターケースの無料貸出を行っています。郵便物の受け取り、事務用品の一時保管など、団体共有の保管場所として利用できます。新規申し込みを4月から当センターにて受け付けます。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

## ★「サポートセンターの日」★ 団体の活動を発表してみませんか？

「自分達の活動を知ってほしい」、「他の団体と交流してみたい」などお考えのNPO団体の方はいらっしゃいませんか？

サポートセンターでは、毎月25日を「サポートセンターの日」と定め、「NPO活動発表会」を定期開催しています。発表を希望される団体の方、ぜひ当センターまでご連絡ください。

○日時：毎月25日18:30～20:00  
(土・日・祝の場合は繰下げ)

○会場：北九州市市民活動サポートセンター

○内容：1団体(人)につき30分程度発表。その後、参加者を交えて意見交換を行います。

※開催スケジュール等により、ご希望に添えない場合があります。

### 北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00  
日曜・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。  
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

—利用時間— 月曜日～土曜日 《10:00～21:00》  
日曜日・祝日 《10:00～17:00》  
【休館日】3月26日(木)・4月30日(木)

### 編集後記

毎日が慌ただしく過ぎていきます。あれもしたい、これもしたい・・・思いばかりが先走り、気が付けば追われるように時間だけが過ぎてしまっているようです。

基本、のんびり屋の私です。自分に合った歩幅で歩めばいいか！と思えたときにホッとしました。

最近は一足早く咲いた桜を見つめてボーっとする時間がとても好きです。こういう時間を大切にしていきたいです。

By. ち～☆